事業名:越後みしま 竹あかり街道

1 目 的

「三島の里山」: 三島地域の6割を占める森林資源と、次代を担う「子ども達」を地域の宝と位置付け、これらを絡めた取り組みにより、子ども達が大人になってもふるさと三島を誇りに思えるよう、様々な体験を通して、将来的に地域づくりの「後継者」となってもらえるよう育成を目指す。

2 活動団体

◎三島ライトアップ実行委員会 代表 増間栄久雄

- 3 事業内容(今後の展開)、事業費≪補助金要望額 2,330 千円≫
 - ○越後みしま竹あかり街道:子どもたちへの継承事業

【430 千円】

(内訳) 子ども達による竹灯籠作成事業

(180 千円)

小学生と長岡造形大学生による竹あかりのためのデザインワークショップ事業 (250 千円)

○越後みしま竹あかり街道:プロモーション事業

【658 千円】

(内訳) ホームページによるプロモーション事業

(60 千円)

マスコミ等告知広告事業

(250 千円)

紙芝居で知る三島の里山事業

(348 千円)

○越後みしま竹あかり街道(既存事業分)

【1,026 千円】

○イベント施設整備費: 机、イスのレンタルに係る経費

【216 千円】

<u>《メモ》</u>	

事業名:みしまの里山資源活用プロジェクト(仮称)

1 目 的

里山保全に対する関心の低下や人口流出・高齢化等により、人の手の入らなくなった里山の 荒廃を防ぐため、「里山資源の有効活用」や「子育て支援」等をキーワードとした新たな住民 活動を通じて、地域主体的活動の担い手の育成と埋もれた地域資源を活用するとともに、次代 の担い手となる「子どもたち」が誇りと愛着を持てる故郷づくりのために地域全体で取り組む。

2 活動団体

◎みしまふるさと塾 塾長 綿貫 悟

- 3 事業内容(今後の展開)、事業費≪補助金要望額 2,010 千円≫
 - ○木質バイオマスエネルギーを活用した作物の栽培と活動資金の調達の仕組みの構築【1.506 千円】
 - ・住民がチャレンジする新たな活動拠点としてパイプハウスの設置

(内訳) パイプハウス組立設置費・共同作業費

(898 千円)

ロケットストーブ導入費

(486 千円)

間伐材等燃料収集体制準備費

(122 千円)

○里山資源と地域資源を組み合わせた商品開発

【304 千円】

- ・地元の農産物や特産品などを使った加工品・土産物等の開発
- ・新たな特産品や農作物などの販売促進による食と農の新たなビジネス展開 (内訳) 農作物栽培による異業種・多世代交流と特産品開発、みしマルシェ等との連携 (304 千円)
- ○里山資源とコミュニティによる子育て支援

【200 千円】

・子育ての駅と連携した地域全体で子育て支援活動 (作物の収穫や雨天・冬期間の遊び場の提供、多世代交流イベントの開催等)

(内訳) 作物収穫体験等、期間の多世代交流の場の提供による子育て支援と子どもたちへの地域の宝の継承 (200 千円)

《メモ》	